

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券については、決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法(時価の下落に伴う簿価切下げの方法)によっている。

(3) 固定資産の減価償却方法

①建物並びに平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物
定額法によっている。

②その他の有形固定資産
定率法によっている。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員に対する賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上している。

②役員賞与引当金

役員に対する賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上している。

③退職給付引当金

職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金支給規程による期末の自己都合要支給額を計上している。

④役員退職慰労引当金

役員に対する退職金の支給に備えるため、役員退職金支給規程による期末の要支給額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定期預金	14,931,301	0	0	14,931,301
投資有価証券	500,852,000	0	21,342,000	479,510,000
小 計	515,783,301	0	21,342,000	494,441,301
特 定 資 産				
土地	129,262,071	0	0	129,262,071
建物	735,887,345	0	20,309,536	715,577,809
建物附属設備	371,192,833	23,628,000	31,550,411	363,270,422
構築物	37,383,271	0	3,024,446	34,358,825
工具器具備品	821,459	0	205,360	616,099
退職給付引当資産	217,560,140	0	60,052,020	157,508,120
廃炉・汚染水・処理水対策基金	43,073,536,375	12,000,000,000	12,587,736,882	42,485,799,493
小 計	44,565,643,494	12,023,628,000	12,702,878,655	43,886,392,839
合 計	45,081,426,795	12,023,628,000	12,724,220,655	44,380,834,140

※1 基本財産の当期減少額は、基本財産評価損益等△21,342,000円である。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	14,931,301	(14,931,301)	(0)	－
投資有価証券	479,510,000	(479,510,000)	(0)	－
小 計	494,441,301	(494,441,301)	(0)	－
特定資産				
土地	129,262,071	(129,262,071)	(0)	－
建物	715,577,809	(714,113,440)	(1,464,369)	－
建物附属設備	363,270,422	(360,554,821)	(2,715,601)	－
構築物	34,358,825	(34,167,381)	(191,444)	－
工具器具備品	616,099	(616,099)	(0)	－
退職給付引当資産	157,508,120	－	－	(157,508,120)
廃炉・汚染水・処理水対策基金	42,485,799,493	－	－	(42,485,799,493)
小 計	43,886,392,839	(1,238,713,812)	(4,371,414)	(42,643,307,613)
合 計	44,380,834,140	(1,733,155,113)	(4,371,414)	(42,643,307,613)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建物	1,115,199,992	399,622,183	715,577,809
建物附属設備	751,735,824	388,465,402	363,270,422
構築物	106,336,387	71,977,562	34,358,825
工具器具備品	29,564,737	28,948,638	616,099
小計	2,002,836,940	889,013,785	1,113,823,155
その他固定資産			
建物	6,919,500	6,501,546	417,954
工具器具備品	244,158,930	229,651,030	14,507,900
リース資産	98,936,418	60,007,004	38,929,414
小計	350,014,848	296,159,580	53,855,268
合計	2,352,851,788	1,185,173,365	1,167,678,423

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
原子力人材育成等推進事業費補助金	文部科学省	1	0	0	1	指定正味財産
青森県補助金	青森県	1,269,869,336	58,958,561	90,114,086	1,238,713,811	指定正味財産
廃炉・汚染水・処理水対策事業費補助金	経済産業省	43,073,536,375	12,000,000,000	12,587,736,882	42,485,799,493	固定負債
	経済産業省	0	6,180,602	6,180,602	0	-
合 計		44,343,405,712	12,065,139,163	12,684,031,570	43,724,513,305	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業実施による指定解除額	35,330,561
減価償却費計上による振替額	54,783,525
合 計	90,114,086

7. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	146,487,641	現金預金勘定	193,010,652
預入期間が3か月を超える定期預金	-	預入期間が3か月を超える定期預金	-
現金及び現金同等物	146,487,641	現金及び現金同等物	193,010,652

(2) 重要な非資金取引はありません。

8. その他

(1) 貸借対照表関係

① 廃炉・汚染水・処理水対策基金

特定資産「廃炉・汚染水・処理水対策基金(以下、「基金」という。)」42,485,799,493円と対応する固定負債「廃炉・汚染水・処理水対策事業預り補助金(以下、「預り補助金」という。)」42,485,799,493円は、国から廃炉・汚染水・処理水対策事業を実施するための基金の設置・管理を行う法人として採択され、廃炉・汚染水・処理水対策事業費補助金を受けて造成している基金及び預り補助金である。基金は、平成30年度から管理を開始し、令和12年度に終了するものである。

② 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	29,084,443	23,068,710	29,084,443	0	23,068,710
役員賞与引当金	3,668,577	830,706	1,304,277	2,364,300	830,706
退職給付引当金	310,800,200	16,778,900	102,567,500	0	225,011,600
役員退職慰労引当金	23,322,600	981,600	13,211,200	0	11,093,000

役員賞与引当金の当期減少額のその他2,364,300円は、前期末の役員賞与引当金の戻入額である。

(2) 正味財産増減計算書関係

① 経常外収益に計上されている役員賞与引当金戻入益は、役員賞与を減額支給したことにより生じた取崩によるものである。